

## 8.6 交通渋滞

### 8.6.1 調査事項

調査事項は、表 8.6-1 に示すとおりである。

表 8.6-1 調査事項

区 分	調査事項
ミティゲーションの実施状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 工事用車両の集中稼働を行わないよう、可能な限り工事工程の平準化に努める計画とする。</li> <li>・ 朝・夕の周辺交通量が多くなる時間帯には、極力工事用車両の走行を控える。</li> <li>・ 工事用車両の出入口には交通整理員を配置する予定とし、計画地周辺の車両の通行に支障を与えないように配慮する。</li> <li>・ 工事用車両の走行に当たっては、安全走行の徹底、市街地での待機や違法駐車等をすることがないように、運転者への指導を徹底する。</li> <li>・ 工事作業員の通勤に際しては、公共交通機関を利用する等通勤車両の削減に努めるよう指導する。</li> <li>・ 工事用車両の走行ルートは、有明北地区の他の会場等の建設も踏まえ、交通渋滞による影響を軽減するため、極力、沿道に住居等が存在しない湾岸道路等を利用する計画とする。</li> <li>・ 計画地周辺において同時期に行われる事業の事業者との情報共有を行う。</li> <li>・ 上記のミティゲーションも含め、周辺地域における交通の円滑化及び交通安全の確保が図られるよう詳細な施工計画の作成に努める。</li> </ul>

### 8.6.2 調査地域

調査地域は、計画地及びその周辺とした。

### 8.6.3 調査手法

調査手法は、表 8.6-2 に示すとおりである。

表 8.6-2 調査手法

調査事項	工事用車両の走行に伴う交通渋滞の発生又は解消等、交通量及び交通流の変化の程度	
調査時点	工事の施行中とする。	
調査期間	ミティゲーションの実施状況	
調査地点		工事中の適宜とした。
調査手法		計画地及びその周辺とした。
		現地調査(写真撮影等)及び関連資料の整理による方法とした。

## 8.6.4 調査結果

## (1) 調査結果の内容

## 1) ミティゲーションの実施状況

ミティゲーションの実施状況は、表 8.6-3 に示すとおりである。なお、交通渋滞に関する苦情は、平成 29 年 11 月までになかった。

表 8.6-3 ミティゲーションの実施状況

ミティゲーション	実施状況
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 工事用車両の集中稼働を行わないよう、可能な限り工事工程の平準化に努める計画とする。</li> </ul>	<p>工程調整会議にて稼働台数の多いダンプトラックについて総量を確認し、搬出入時間を調整することで、集中を避けて平準化した搬出入に努めている。(写真 8.6-1)</p>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 朝・夕の周辺交通量が多くなる時間帯には、極力工事用車両の走行を控える。</li> </ul>	<p>前面道路のバス停の時刻表を確認し、道路に一般車両や歩行者が一時的に多くなるときは、極力工事用車両の走行を控えるよう配慮している。</p>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 工事用車両の出入口には交通整理員を配置する予定とし、計画地周辺の車両の通行に支障を与えないように配慮する。</li> </ul>	<p>工事用車両出入口には、交通整理員を配置している。(写真 8.6-2)</p>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 工事用車両の走行に当たっては、安全走行の徹底、市街地での待機や違法駐車等をすることがないように、運転者への指導を徹底する。</li> </ul>	<p>工事用車両の走行にあたっては、関連法令を順守するよう、安全衛生協議会や朝礼等で運転者へ周知・徹底を図っている。(写真 8.6-3)</p>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 工事作業員の通勤に際しては、公共交通機関を利用する等通勤車両の削減に努めるよう指導する。</li> </ul>	<p>工程調整会議、安全衛生協議会、新規入場者教育等で公共交通機関の積極的利用を促すとともに、通勤車両を利用する場合はできるだけ乗合乗車とすることで台数削減に努めるよう指導している。(写真 8.6-1)</p>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 工事用車両の走行ルートは、有明北地区の他の会場等の建設も踏まえ、交通渋滞による影響を軽減するため、極力、沿道に住居等が存在しない湾岸道路等を利用する計画とする。</li> </ul>	<p>近隣への影響に配慮した走行ルートをあらかじめ設定したほか、周辺道路の現状分析を行い本現場に特化した運行ルールを作成し、安全衛生協議会や施工前打合せ等で協力業者へ事前指導を行うことで、騒音・振動の低減、通行者の安全確保等の沿道環境への配慮に努めている。</p>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 計画地周辺において同時期に行われる事業の事業者との情報共有を行う。</li> </ul>	<p>作業間連絡調整会議において、周辺工事との情報共有を行い、計画地周辺の交通状況に配慮し、周辺市街地への影響を低減するように努めている。(写真 8.6-4)</p>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 上記のミティゲーションも含め、周辺地域における交通の円滑化及び交通安全の確保が図られるよう詳細な施工計画の作成に努める。</li> </ul>	<p>安全衛生協議会や、施工前打合せ時にミティゲーションの事前指導を行い、作業員には新規教育時に指導を行っている。</p>



写真 8.6-1 工程調整会議の様子



写真 8.6-2 交通整理員



写真 8.6-3 朝礼の様子



写真 8.6-4 作業間連絡調整会議の様子